

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	遠賀川水系の持続可能な流域治水方策調査検討業務
業 務 概 要	計画準備 1式 資料収集及び整理 1式 維持管理しやすい川づくり方策の検討 1式 流域治水対策の検討 1式 河川協力団体等との協働の在り方の検討 1式 UAV空中撮影 1式 地上単点測量 1式 報告書作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 遠賀川河川事務所長 牟田 弘幸 福岡県直方市溝堀 1-1-1
契 約 年 月 日	令和 5年 9月 12日
契 約 業 者 名	遠賀川水系の持続可能な流域治水方策調査検討業務北部九州河川利用協会・日鉄鉦コンサルタント設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	福岡県久留米市宮ノ陣 3-8-8
契 約 金 額	26,620,000円 (税込み)
予 定 価 格	26,664,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	遠賀川河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 9月 13日
履 行 期 間 (至)	令和 6年 3月 15日
備 考	入札情報サービス (PPI) (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 遠賀川水系の持続可能な流域治水方策調査検討業務
2. 履行場所 遠賀川河川事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡県久留米市宮ノ陣三丁目 8 番 8 号
会社名：遠賀川水系の持続可能な流域治水方策調査検討業務
北部九州河川利用協会・日鉄鉱コンサルタント設計共同体
電 話：0942-34-6733
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、遠賀川水系における近年の出水状況、河川改修・維持修繕等事業の状況及び流域治水プロジェクトの内容等を踏まえて、今後の持続可能な流域治水方策推進や事業展開の方向性について検討を行うものである。

2) 業務の内容

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| ・計画準備 | 1式 |
| ・資料収集及び整理 | 1式 |
| ・維持管理しやすい川づくり方策の検討 | 1式 |
| ・流域治水対策の検討 | 1式 |
| ・河川協力団体等との協働の在り方の検討 | 1式 |
| ・UAV 空中撮影 | 0.58km ² (7箇所) |
| ・地上単点測量 | 1式 (6箇所) |
| ・報告書作成 | 1式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を27者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断され、かつ、「配置予定技術者の資格・実績等」、「配置予定技術者の成績及び表彰」、「実施方針」、「評価テーマ「遠賀川流域における持続可能な流域治水方策検討時の留意点」」に対する技術提案において、総合的に優れた提案を行ったものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

遠賀川河川事務所 流域治水課長